

千葉県知事 森田 健作 様

つくばエクスプレス東京駅延伸に係る

要 望 書

柏 市

流 山 市

平素から、つくばエクスプレス沿線整備につきまして、格段のご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

つくばエクスプレスは、まもなく開業5周年を迎え、利用客数は当初計画を大きく上回り、平成21年度の1日平均乗車人数は27万人を超え、更に平成22年5月には29.3万人を突破し、沿線のまちづくりも着実に進捗しているところです。

今後、沿線のまちづくりの推進力を更に強化するためには、つくばエクスプレスの東京駅延伸が、重要な鍵になると考えております。

また、成田・羽田両空港間アクセスの短絡線の整備計画では、新東京駅の位置が、つくばエクスプレスの東京駅と同位置となっております。

これらを一体的に整備することで、利便性の向上につながるだけでなく、工事費の大幅な縮減を図ることが可能となります。しかしながら、別途工事となると、構造上の問題だけでなく費用面でも実現が困難となると想定されます。

上記の背景を考慮すると、つくばエクスプレスの東京駅延伸を実現するためには、喫緊の課題として沿線自治体が共通認識を持ち、首都圏新都市鉄道をはじめ、関係機関等へ働きかけることが必須条件であると考えられます。

このことから、今後は、沿線自治体を中心となり、東京駅延伸のための建設費の精査、事業スキーム及び負担割合の検討などを行い、国や関係機

関に対して短絡線新東京駅とつくばエクスプレス東京駅が同時整備できるよう働きかけることが重要となります。

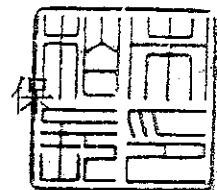
また、茨城県では、つくば市、守谷市、つくばみらい市の3市が県と協力体制を構築していることから、千葉県でも同様に県と柏・流山の両市が一丸となり、具体的な事業スキームの構築等に邁進していくべきと考えております。

また、つくばエクスプレスの東京駅延伸は、県施行の土地区画整理事業である柏北部中央地区、流山運動公園周辺地区、流山木地区における事業進捗、保留地処分単価の上昇や販売促進にも大きく寄与すると考えられます。

以上のことから、千葉県におかれましても、つくばエクスプレスの東京駅延伸について、茨城県と協力し、埼玉県、東京都への働きかけをお願いすると共に、都県レベルでの検討を開始していただけますよう特段のご配慮をお願いします。

平成22年8月19日

柏 市 長 秋 山 浩



流 山 市 長 井 崎 義

